

02

2019

放射線情報まとめニュース

ライフとみおか

Contents

PAGE 1-2 富岡町立にこにこども園での放射線に対する取り組み

3-4 長崎大学のリスコミ！

5 旬！な自家製食材放射性物質情報

6 なぜなに？放射線情報まとめサイト



Cover photo 富岡町立にこにこども園 (2019年9月撮影)

旧富岡保育所を改修した、「にこにこども園」が2019年4月に開園。

「一人ひとりの子どもを大切に、保護者から信頼され、地域とともに安心して子育てを目指す」を教育・保育の理念に掲げている。



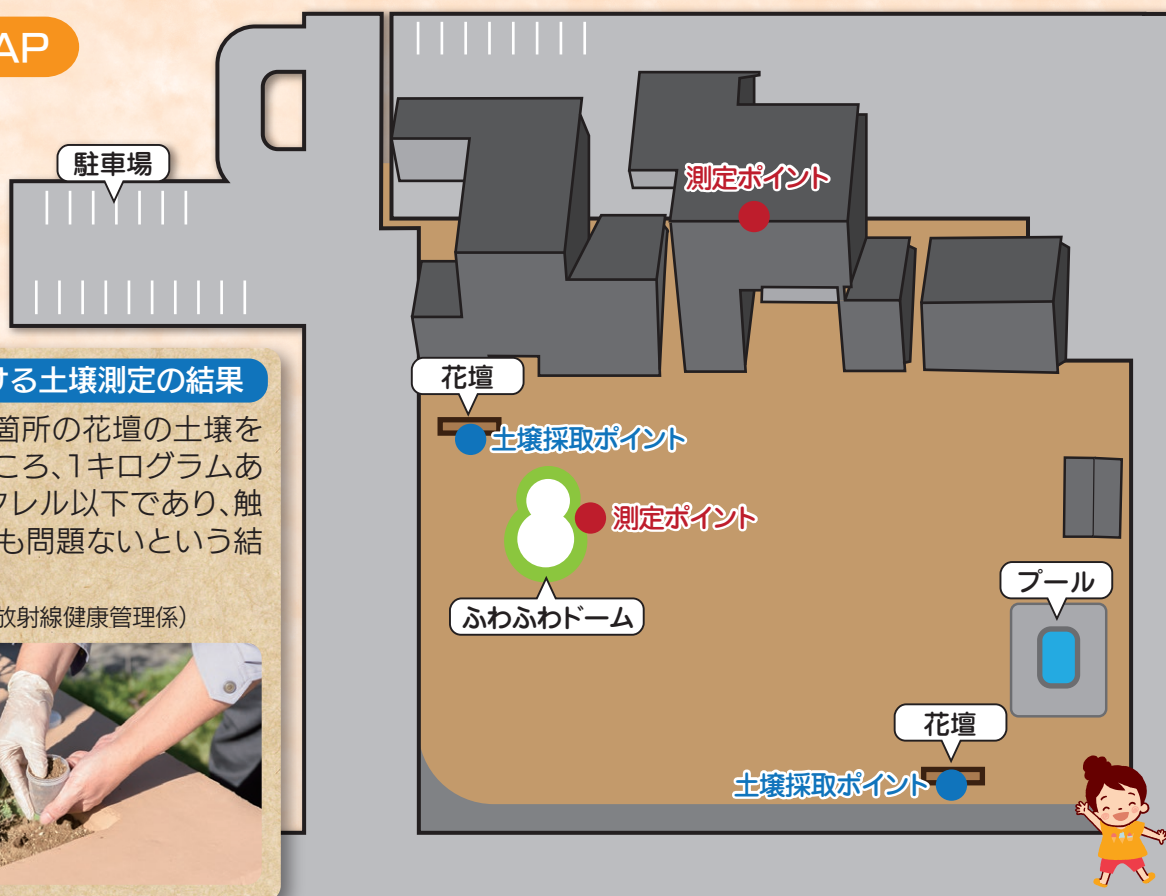
富岡町立

にこにこども園での 放射線に対する取り組み

2019年4月に開園した「にこにこども園」。その園での放射線に対する取り組みについて佐藤邦春園長にお話を伺いました。



園内 MAP



花壇における土壌測定の結果

園庭の2箇所の花壇の土壌を検査したところ、1キログラムあたり10ベクレル以下であり、触れて遊んでも問題ないという結果でした。

(健康づくり課放射線健康管理係)



大切な子供たちの安全と安心のために

子どもに対して放射線等、気を付けていることは？

毎日、園の放射線量測定を行って、保護者の方にも目に付きやすい所に測定したデータを掲示しています。測定場所は園内の遊戯室と園外のふわふわドーム付近の二カ所です。（園内にはないですが）放射線量が高いところには子供を近づけさせないようにしています。散歩についても、園庭が広いこともあり普段は園内を駆け回ることが多いです。

保護者の方から放射線等について聞かれたことは？

園に通われている子供の保護者の方から放射線関係について、聞かれることはありませんでした。これからこども園に子供さんが入ることを検討されている保護者の方から、建物や園庭の放射線量について電話で聞かれたことはあります。その際も普段測定している数値をお伝えしています。

今後も園内や園外での空間放射線量や積算線量について、定期的に測定して推移を確認していきます。



富岡町立にこにここども園 園長 佐藤 邦春さん



放射線量を計測する佐藤園長

測定結果の掲示板

8月のこども園 空間放射線量 測定結果

園庭 園舎 単位：μSv/h

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
【園舎】最大値:0.11 最小値:0.08 平均値:0.09 【園庭】最大値:0.15 最小値:0.11 平均値:0.13				1	2	3
				0.11	0.10	休園
				0.14	0.13	
4	5	6	7	8	9	10
休園	0.10	0.10	0.10	0.08	0.08	休園
	0.15	0.13	0.13	0.14	0.12	
11 山の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
休園	休園	0.09	0.08	休園	0.10	休園
		0.11	0.14		0.13	
18	19	20	21	22	23	24
休園	0.09	0.10	0.09	0.09	0.10	休園
	0.13	0.12	0.12	0.12	0.12	
25	26	27	28	29	30	31
休園	0.09	0.08	0.08	0.08	0.10	休園
	0.12	0.13	0.11	0.14	0.13	

8月のにこにここども園内の放射線量は1ヶ月平均1時間あたり0.09マイクロシーベルトでした。園庭は同平均で0.13マイクロシーベルトであり、園庭で8時間遊んでいると想定して年間の被ばく線量を計算しても0.38ミリシーベルトで健康に影響のない数値となっています。（国の基準は年間1ミリシーベルトを目標としています。）

長崎大学のリスキミ!



「長崎大学が町で行っている活動紹介」 ～車座集会～

皆さんこんにちは!

長崎大学は、2017年4月から富岡町役場に大学の拠点(サテライトオフィス)を設けて活動しています。2011年に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故以降、長崎大学は福島県や福島県立医科大学と連携して、福島県の被

ばく医療体制づくりに携わってきました。

2013年4月川内村と、そして2016年9月には富岡町と連携協定を締結し、町村内に大学拠点を設置し、住民の被ばく線量の評価、およびその結果をもとにした、放射線健康リスクコミュニケーション活動を担当しています。

車座集会とは?

今回の「長崎大学のリスキミ!」で紹介する内容は、車座集会です。長崎大学では、富岡町役場の皆さんや放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターの皆さんと一緒に、月に一度の頻度で対話集会、通称車座集会を実施しています。この車座集会は、富岡町にみんなが集まって、放射線と健康の情報を皆さんに知ってもらい、くらしの情報について情報交換をすることを目的としています。車座集会では、は

じめに長崎大学から富岡町で採取された食品中の放射性セシウム濃度測定の結果や、放射線被ばくと健康に関する情報を紹介しています。そのあとは参加者全員で、富岡町で採れた食材を使った手打ちそばや手作りカレーなどの昼食をとりながら、リラックスした雰囲気、普段の生活などを気軽に話し合う時間を設けています。私たちは、車座集会が参加した富岡町の皆さんにとって、少しでも楽しく、有意義な時間になればと思っています。

これからもよろしくお願いします!

長崎大学はこれからも、この「ライフとみおか」を通じて、住民の皆さんとのリスクコミュニケーション活動(通称リスキミ)や、放射線と健康に関する最新の情報について発信していきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

●車座集会はみなさんとの情報交換のため、定期的



2019年4月17日開催

◎長崎大学と放射線の関わり

長崎は、原子爆弾という再び利用されてはならない核兵器による惨害を経験しました。これらの背景から、長崎大学はこれまで原爆によって被害を受けた方の治療や発症の予防、原爆による被害の実態を明らかにする活動に取り組んできました。これらの教訓を後世へ引き継ぎ、放射線の安全利用や被ばく事故等へ対応していくためにも、今後とも継続的な活動を実施していきたいと考えています。



メンバー紹介

長崎県長崎市出身 おり た ま き こ
折田真紀子 さん

皆さんこんにちは。私は折田真紀子と申します。出身は長崎県長崎市です。

長崎ちゃんぽんが好きです。長崎市に帰ったら、長崎ちゃんぽんが食べたいです。病院の看護師を経験後、2012年から福島県川内村で活動し、2016年から富岡町で活動させていただいています。皆さんの役に立つ放射線健康情報を発信していければと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

長崎・九州旅行などもお気軽にご相談ください。



長崎原爆資料館



長崎城



に開催しています。みなさまも是非ご参加ください。



2019年5月15日開催



2019年9月25日開催

旬! 自家製 な食材 放射性物質情報

Radioactive material information

8月から9月にかけて、食品検査所に持ち込まれることが多い食材について、2018年と2019年の放射能検査結果から最近の傾向などをご紹介します。

2018年、2019年の8・9月の食品検査結果

(かぼちゃ・スイカ・ブルーベリー)

※単位はBq/kg

品 名	2018年				2019年			
	産地	C s -134	C s -137	合計	産地	C s -134	C s -137	合計
かぼちゃ 	栄町	ND	ND	ND	栄町	ND	ND	ND
	小浜	ND	ND	ND	西原①	ND	ND	ND
	西原①	ND	ND	ND	西原②	ND	ND	ND
	西原②	ND	ND	ND	上本町	ND	ND	ND
	王塚	ND	ND	ND	仲町	ND	ND	ND
	本町①	ND	ND	ND	大菅	ND	ND	ND
	本町②	ND	ND	ND				
	下千里	ND	ND	ND				
	上千里	ND	ND	ND				
	9件				6件			
スイカ 	小浜	ND	ND	ND	王塚	ND	ND	ND
	西原	ND	ND	ND	清水	ND	ND	ND
					清水	ND	ND	ND
					下千里①	ND	ND	ND
					下千里②	ND	ND	ND
	2件				5件			
ブルーベリー 	下千里①	ND	ND	ND	王塚	ND	ND	ND
	本町	ND	48.6	48.6	西原	ND	ND	ND
	下千里②	ND	ND	ND	仲町	ND	ND	ND
					上本町	ND	ND	ND
	3件				4件			

※ 不検出(ND):測定結果が「不検出(ND)」となっている場合には、測定値が検出限界値未満であった事を示しています。

※ 上記の食品検査はすべて非破壊式放射能測定器「そのままはかる NDA」で測定しています。

1 検査された食品の皮などを除いた食べられる部分の水分量は、スイカで約89%、かぼちゃで76～92%（品種で異なる）及びブルーベリーで約86%と、いずれも概ね8割程度と高いため、放射性セシウムが移行することは極めて少ないと考えられます。

(文科省、食品成分データベース、https://fooddb.mext.go.jp/result/result_top.pl?USER_ID=18016)

2 ブルーベリー（ベリー類）については、チェルノブイリ原子力発電所事故時に周辺地域でベリー類とキノコ類に一定程度の放射性セシウムが検出された事例があることから、注視すべき食品類であると思うものの、ほぼ不検出（1例は基準値の半分以下）であるため、富岡町周辺におけるベリー類中の放射性セシウムの移行は極めて限定的であると考えられます。なお、いずれにせよ分析数が少ないため、不確かさが大きい可能性があることから、今後もモニタリングを継続する必要があると思われます。

vol.2

なぜなに?

放射線情報まとめサイト

富岡町の放射線情報を“まとめ”たウェブサイトが2016年から開設しています。ウェブサイトをなかなか見る機会がない方への放射線情報の提供としてウェブサイトを紙面で“まとめ”ていきます。

「検査所」で行われている食品の放射性物質の測定について (※放射性物質とは放射線を出す物質です。)

検査所の放射性物質測定器では、「セシウム」を測定しており、以下の2種類が置かれています。

- ・ゲルマニウム半導体式放射能測定器
(主に食品・土壌・水等を測定)
- ・非破壊式放射能測定装置『そのままはかる NDA』
(主に食品を測定)

今回は、非破壊式放射能測定装置『そのままはかる NDA』を中心に説明していきます。



そのままはかる NDA

何が非破壊式なの?

A. 食品を細かく切り刻む必要がなく、そのままの形ではかって、はかり終わったものは食べられます。



大根も葉の部分の切れば、
小ぶりなものなら
そのままはかれます。

便利なところは?

A. タッチパネルでスイスイと、どなたでも簡単に操作ができ10分で測定結果がわかります。

- 食品を300g(できれば500g*)以上準備してください。
- 食品についている土(泥)は洗い流してください。
- 大きい(長い)ものは、タテ・ヨコ・高さとも15~20cmくらいに切ってください。
- 食べられない部分はできるだけ取り除いてください。
- ビニール袋に入れてお持ちください。

※500gの目安量は、じゃがいもMサイズ3個、キャベツ1/2個
トマトMサイズ3個 長ネギ4本

測定終了後に出てくる結果のレシートについて、検査所の職員から解説を受けることができます。

『そのままはかるNDA』は役場敷地内『富岡町食品検査所』に設置しており、誰でも使うことができます。

更に詳しい使用方法是放射線情報まとめサイト内にある「動画によるご案内」をご覧ください。

不明点やご要望については担当までお気軽にお問い合わせ下さい。

富岡町役場 健康づくり課 放射線健康管理係

TEL.0240-22-9003 0120-33-6466

受付時間:月~金曜日の8:30~17:15(祝日・年末年始を除く)

とみおか放射線情報まとめサイト

<https://tomioka-radiation.jp/>





8月29日(木)に 「放射線と健康ご相談窓口inいわき市」が開催

富岡町食品検査所で行われている「放射線と健康ご相談窓口」がいわき市でも開催されました。

富岡町役場いわき支所 多目的集会施設で、住民の皆さんは放射線に関する疑問や不安について、長崎大学の先生に相談していました。

今後ご要望などを検討させて頂きながら、様々な場所で放射線に関する相談窓口を開催していきます。



NIKONIKO KODOMOEN



ライフとみおか



発行・編集 富岡町役場 健康づくり課

〒979-1192 富岡町大字本岡字王塚 622 番地の1
TEL.0240-22-9003 ☎0120-33-6466

とみおか放射線情報まとめサイト
<https://tomioka-radiation.jp/>

